



校舎外観

工期短縮と耐震・耐久性に優れたPCa・PC工法を用いた学校建築

園田学園中学校・高等学校 | 設計・監理：小西建築設計事務所

本校舎は、既設校舎が各棟築50年を経過し、老朽化・耐震性能不足に伴い校舎の改築を行ったものである。大きな課題としては、早急な生徒の安全確保・建替計画のなかでのコスト管理であった。まず、今回の建物構造躯体にPCa・PC工法を採用して工期の短縮を図るとともに、将来的な間取りの自由度を確保した。また、工場製作資材を中心に工事を行ったので、高品質で災害に強い建物とすることができた。開口部には高断熱のガラスを採用し、中間期には自然換気ができるシステムも取り入れ、省エネを図っている。

内部は、木質系の内装仕上げとして安らぎを与えつつ、本学園の「女性学」という教育理念のため、いつも身だしなみを整えることのできる広い洗面所や本格的な茶道室などを設けた。(後藤浩史)

所在地	兵庫県尼崎市南塚口町1-24-16	構造・規模	RC造 地上6階
建築主	学校法人園田学園	敷地面積	18,908.18㎡
用途	中学校・高等学校	延床面積	8,454.54㎡
設計担当	後藤浩史	竣工	2017年3月
施工	建築：宮崎建設 電気：きんでん 機械：朝日工業社		



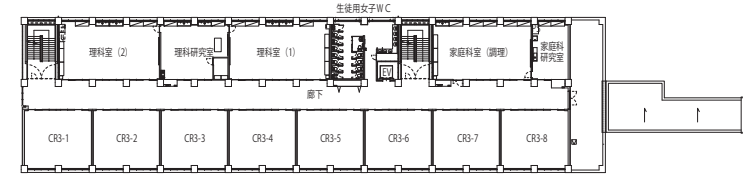
校舎外壁



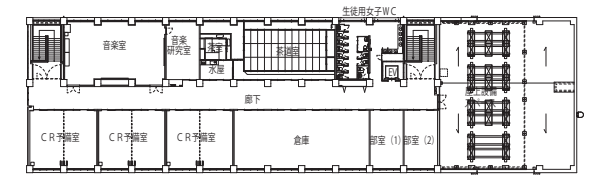
サブホール



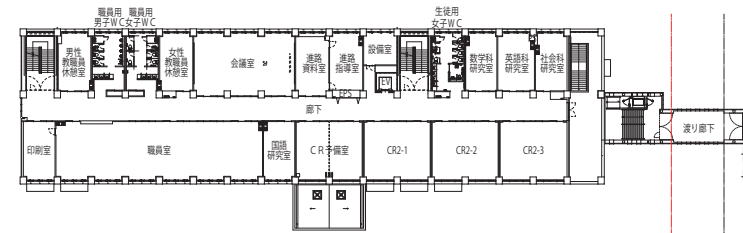
上左|普通教室前廊下 上右|茶室 下左|和室 下右|女子トイレ



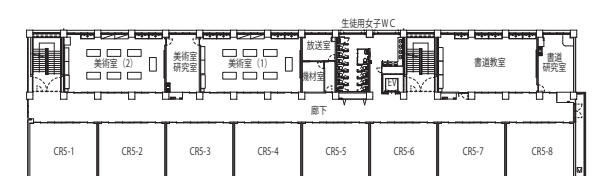
3階平面図



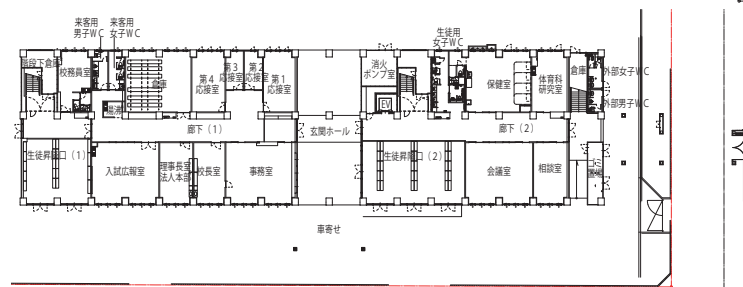
6階平面図



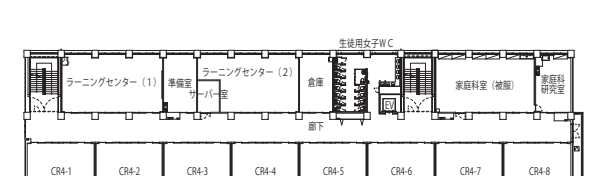
2階平面図



5階平面図



1階平面図



4階平面図